

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 6年 6月 10日

事業者名 内海産業株式会社



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

「買い物を楽しみ、モノを大切に持続可能な社会づくりに貢献する。」というパーパスのもと、内海産業の使命「最上の着想で、購買欲に火をつける。」を実践することで、個人消費を活性化させ、良い商品・サービスを世の中に広め、同時に、「9つの重点取組課題（人権・ダイバーシティ・ジェンダー・働きがい・個人消費の低迷・少子高齢化・地域社会・プラスチックごみ・地球温暖化）」に、全社員が一枚岩となって取り組む。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・パートナーシップ・地域社会への貢献	「サステナビリティ調達方針」「価値共創ガイドライン」の制定、及び「パートナーシップ構築宣言」に登録。サプライチェーンにおける品質・安全の確保、公正・公平な取引、法令倫理の遵守をはかり、協力会社との相互信頼に基づく共存共栄を進めます。また、地域の魅力溢れる商材を全国11の営業拠点で販売、地域の福祉施設・子ども食堂等への支援、各地域SDGs認証等の取得、地域の清掃活動などに取り組みます。
人権・平等・労働	「内海産業 機会均等宣言」「D&I行動宣言・第二次D&I行動計画」を定め、互いの人権が尊重され、ジェンダーに拘わらず全てのメンバーの能力が最大限発揮できる職場づくりを目指します。価値共創ガイドラインの「人権・労働、安全衛生への配慮」に向け、価値共創アンケートにより協力会社の状況を確認し、良い取り組みを全社で学びます。また、人権デューデリジェンスの情報収集と体制構築の準備を進めます。
産業・技術	重点取組課題である「個人消費の低迷」について、顧客の商品・サービスのファン増加、顧客開催のイベント等の成功など、顧客が「成果」を上げることに貢献することを通じて、“個人消費低迷からの脱却”を進めていきます。こうした貢献の証である「前向きなフィードバック(買促自慢・好事例)」を得る事を、事業を通じたSDGsへの中心的貢献と考え、全社で取り組んでいきます。
環境・ワンヘルス	SBTi認定「温室効果ガス削減目標」の達成(2019年度比46%以上の削減)に向け、節電やガソリン使用量削減等に継続的に取り組みます。また、プロモーション活動の環境負荷低減(再生紙、環境に優しい資材活用等)、CO2排出権付商品の企画販売、国内輸送におけるモーダルシフトの推進、ペーパーレス化、カーボンフットプリント(CFP)算定試行などに取り組んでいきます。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

内海産業は、協力会社の皆様との相互信頼関係を構築し、調達活動を通じて共存共栄を果たし、さらには二人三脚で持続可能な社会づくりに向けた取り組みを推進します。また、調達活動を通じて、地域社会の持続的な発展に貢献するよう努めます。

SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2024年6月

事業者名 内海産業株式会社



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows 1-12 describe various initiatives like '经营理念の共有', '法令の遵守', '事業継続計画(BCP)', etc.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	未登録		未登録	未登録	未登録	未登録		
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						「機会均等宣言」にて「1. 内海産業株式会社は、機会均等主義を採るため、人種、宗教、肌の色、性別、年齢、身体障がい、国籍、又は、性的指向もしくは性自認にかかわらず、最適な人材を雇用し、各職務に就けるものとする。」と宣言。ジェンダーによる継続就業年数の格差のない誰もが美しく花開く内海産業に進化することを指して「イクメン宣言」に参加し、役職者を中心に「イクボス宣言」しました。LGBT等の人権に関する研修を実施。Familee Projectへの賛同とパートナーシップ証明書の利用。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						「機会均等宣言」にて「2. 内海産業株式会社は、勤務する全従業員に対して人種、宗教、肌の色、性別、年齢、身体障がい、国籍、又は、性的指向もしくは性自認にかかわらず、他の従業員やその他の関係者について差別することを禁じる方針を採るものとする。」と宣言。「内部通報規定」と社外に「ハラスメント110番」を設置し、「コンプライアンス違反の早期発見・未然防止、解決及び再発防止、違反に対する自浄能力を発揮するための通報・相談の受け入れ」を行っています。「従業員ファースト」「働きやすい環境」整備のため、「アンコンシャスバイアス」など動画研修を実施。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須						2021年3月に制定した価値共創ガイドラインの「人権・労働、安全衛生への配慮(劣悪な労働環境等の是正)」を行うべく、稼働している全協力会社に対し、『価値共創アンケート』を実施し、368社から回答をいただきました。価値共創アンケートの回答結果をもとにベストプラクティスを交え勉強会を全社員へ実施し、価値共創に向けた取り組みを行いました。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須						今後起こりうる災害時の初期活動を円滑に行い、社員の安全を確保するため「自衛消防隊」の選任。通報・避難訓練などの実施。社内報にて飲酒運転の危険性を周知し発生を未然に防ぐ取り組みを実施。	実施中				 	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須						有給休暇に関して年間取得目標(8日以上)を設定し取得を推進、時間休制度も取り入れて取り組んでいる。残業削減に関して全社平均残業時間(月間)を15時間以下に設定し、「17時退社運動」や一定時間の残業超過者への声かけを実施。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○					ストレスチェックの実施。健康優良企業(金の認定)認定。健康経営優良法人2024認定。がん対策推進企業アクション参加。定期健診の受診率100%を維持し健診結果から有見者には、面談や保健指導等のフォローアップを実施。福利厚生制度「カフェテリアプラン」による人間ドッグやオプション検査の費用面でのサポートを実施。歩数・走行距離を競うイベント「さつきラン&ウォーク」のエントリーにて健康増進取組。	実施中				 	12 健康づくり、安心して質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須						すべての社員が主体的に「継続学習」する環境の整備を目指し、ALL DIFFERENT株式会社の「Biz Campus Basic」により社員が学びたい時に、学びたい内容の研修を受講できる環境を用意。また、福利厚生制度「カフェテリアプラン」で、SDGs検定やロボハットマスター認定取得などの資格取得サポート、書籍購入を通じ、社員の自己研鑽を支援。Utsumi木鶏会の開催。	実施中				 	1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択						セールス及びバックヤードスタッフ全員にノートPCを貸与。家族看病、育児、介護等家庭事情及び台風、大雨等災害などの出社できない状況でのテレワークを実施している。また、自席業務に囚われず会議室を活用した集中ワークタイムの推奨や外出先でのPC業務を実施するなど柔軟な働き方を行っている。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○					福利厚生推進法人ハタラクエール2024認証。「子育てと仕事の両立」に取り組む優良企業として「プラチナくるみん」認定を取得。2018年より育児休業のうち10日間を男女ともに有給とし、2019年度に育児休業取得率100%を達成。さらに育児休業以外にも「子の学校行事休暇」を特別休暇として制度化し、子のライフイベント(入学式・卒業式等)への積極的な参加を促す取り組みも実施。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○					厚生労働省が推進する「トモニ」に登録し、仕事と介護を両立できる職場環境を整備し、社員の実情に寄り添う柔軟な運用により介護離職の予防に努めています。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択						機会均等主義を採るため、人種、宗教、肌の色、性別、年齢、身体障害、国籍、又は性的指向もしくは性自認にかかわらず、最適な人材を雇用し各職務に就けるものとしている。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択						SDGs価値創造モデル(ぐるぐるりボンモデル)に掲げた重点取組課題「人権、ダイバーシティ、ジェンダー」について実践的に取り組むために「D&I行動宣言」を制定し、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画として「第二次 D&I行動計画」を策定。近年の採用比率も女性66.7%であり女性管理職も1名から5名になっており女性活躍の推進を行っている。	実施中				  	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択											  	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項						
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	未登録		未登録	未登録	未登録	未登録								
																	記載省略可能項目					
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須						『内海産業 サステナブル調達方針 価値共創ガイドライン』に基づき、サプライチェーンの透明化・生活者の安全への対応を強化。食品においては、HACCP管理として各社の対応状況を社内システムにて管理する運用を継続し、207社より認証書・宣言書を回収。認証取得をしている食品事業者については認証書データを同システムに蓄積。更新日ごとにメンテナンスする運用にて管理している。	実施中					9 9.4	11 11	12 12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり			
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須						2022年に制定した高齢者子供対象商品のガイドラインに基づき、カタログ掲載商品への適用を行い、営業部による特注商品においても本社部門よりサポートし、幼児誤飲防止の為に注意文やイラストを記載。また、社内システムを活用して社員へリマインド発信を行い運用の定着を図っている。	実施中					9 9.4, 9.5	10 10.2	17 17.16, 17.17	16 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進			
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						価値共創ガイドラインを制定し、高い品質と安全性を確保するための枠組みを構築し運用。外部専門機関を活用した自社品質基準に基づく生産管理を行っている。また、自社PB商品に関してはお客様相談センターを設け生活者の問い合わせ対応も実施。サステナブル重点開発テーマに沿った新商品開発ならびにお客様へのご提案を行うことで「経済成長と環境悪化の分断」に貢献している。	実施中					9 9.1, 9.5	11 11	12 12.8	8 中小企業の振興			
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						地元文化・商品の買促につながる持続可能な観光業を促進するための商品(地域社会)伝統的な地域文化との繋がり濃い協力会社開拓と産品取扱量の増加を目指し、8.9産品買促キャンペーンと題して、全国の営業拠点でその地域ならではの協力会社の開拓を実施。年間8社の協力会社と新規取引を開始し、各社の地域産品を販売している。	実施中					11 11.a	14 14.a, 14.b	15 15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興			
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						基幹システムバイセコやコミュニケーションツールを活用し、チーム内の連携の強化と生産性向上に努めている。また、デジタル施策(DX)として、定型的な仕事の比率をいかに下げるかという生産性課題を解決するべくRPAや生成AIの活用に取り組んでいる。	実施中					4 4.4	8 8.2	9 9.1	5 デジタル社会の実現			
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択														1 1.4	4 4.5	10 10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32		環境・ウェルネス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○					ペーパーレスの推進(2018年度比▲48%削減目標)プロモーション活動の環境負荷低減(名刺=バナナペーパー使用、カタログ=デジタルインキ、FSC認証紙、バイオマス包装紙使用など)	実施中							6 6.3	11 11.6	12 12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全
33			脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○					本社ビルの電気使用量と全社の電気使用量の削減を実施。2022年7月に脱炭素社会の実現を目指すネットワーク「気候変動イニシアティブ」による2030年の温室効果ガス排出削減目標と再生可能エネルギー電力目標を引き上げるメッセージへの賛同を表明し、JCIへ参加登録。SBTiによる「温室効果ガス削減目標」の認定(SME、中小企業版)、環境省「Green Value Chain促進ネットワーク」への加盟。	実施中							7 7.a, 7.b	11 11.6	13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34			感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○					2019年4月に健康企業宣言を行い同年11月に「健康優良企業(銀の認定)」を取得。その後、継続的に従業員の健診・重症化予防、健康管理・安全衛生活動、メンタルヘルス対策、病氣治療と仕事の両立支援、過重労働防止、感染症予防対策等様々な取組を行ってきた結果、「健康優良企業(金の認定)」を取得。	実施中							3 3.3	6 6.1	8 8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35			プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○					プラスチックごみ削減~環境課題をともに解決する価値共創の輪を広げ、生活者のライフスタイルに変化をもたらす商品の流通を実施。レジ袋を削減し、経済成長と環境悪化の分断に貢献する「バッグ」の受注実績⇒1,715,914袋	実施中							11 11.6	12 12.4, 12.5	14 14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36	食品ロスの削減		製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○					食品ロス削減~環境課題をともに解決する価値共創の輪を広げ、生活者のライフスタイルに変化をもたらす商品の流通の実施。農林水産省が推進する食品ロス削減国民運動(NO-FOODLOSS PROJECT)の考えに賛同し、家庭での食品ロスを減らすとともに、プロジェクトの普及・啓蒙に繋がる商品を食品だけでなく雑貨の分野でも販売⇒129,109個	実施中							2 2.1	12 12.3	16 16.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
37	農林水産物の地産地消の推進		県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○					重点開発テーマ「地域社会」との繋がり、SDGsターゲット8.9の「2030年までに、雇用創出、地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する」の課題に向けて、各地の名産品を取り扱う新しい協力会社の開拓を行い、日本各地で高い人気と話題性を誇る逸品を集めた特集ページを組みました。	実施中							2 2.4	14 14.2, 14.4	16 16.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性		健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○													13 13.1	14 14.2	15 15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発		環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						国内輸送におけるモーダルシフト推進への取り組み。J-クレジット制度を活用した「CO2 排出権付商品(カーボン・オフセット)」の販売。Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)+Renewableを重要課題と捉え、各協力会社と一体となり循環型社会を意識した長く使用できるモノ作り・リサイクル素材の再利用、廃棄の削減などを推進。	実施中							9 9.4	12 12.8	13 13.3	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○													11 11.7	13 13.3	15 15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○													7 7.2, 7.a	11 11.6	13 13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。